LEAMAN

# はじめにお読みください

このたびは、リーマン・チャイルドシートをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全のため、ご使用の前には、必ず本書をお読みの上、記載された内容に従って正しくお使いください。また、取り付け後も大切に保管し、必要に応じてお読み下さい。

## 取扱説明書 保証書付

年少者用補助乗車装置 Group 0, I

商品名 **ピピデビュー**

型式：LYF-375

### 注　意

- 本装置は「汎用」年少者用補助乗車装置です。 本装置は車両で一般的に使用するものとして、規則No.44の04改訂シリーズに基づいて認可されており、一部を除いて大抵の車両のシートに適合します。
- 車両メーカーの車両ハンドブックに当該車両がこの年齢層向けの「汎用」年少者用補助乗車装置を搭載できると明記されていれば、装置が正しく取り付けられることはほぼ確実です。
- 本装置は、認可された車両が UN/ECE 規則 No.16 または同等の基準で認可された3点式 / 巻取り装置なし / 巻取り装置付き安全ベルトを装備している場合のみに適しています。
- 本年少者用補助乗車装置は、この注意書きが貼付されていない従来の設計よりも厳しい条件に基づいて「汎用」装置に分類されています。
- 疑問があるときは、年少者用補助乗車装置 のメーカーか販売店にご相談ください。

●この取扱説明書では、安全にご使用していただくため、特に守っていただきたいことなど次のマークで表示しています。いずれも安全に関する内容ですので、かならず守ってください。

| マーク | 意味 |
|---|---|
| ⚠警告 | 記載内容を守らないと生命の危険または、重大な傷害につながるおそれがあります。 |
| ⚠注意 | 記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。 |
|  | 図示されている内容の禁止を示しています。 |
|  Check | 安全のため、かならず確認していただきたいこと。 |
| アドバイス | より安全、快適にご使用していただく上で知っておいていただきたいこと。 |

●この取扱説明書は、お読みになった後も大切に保管し（本体ベース背面の収納フック）、必要に応じてお読みください。

pipiDebut
ECE R44/04
UNIVERSAL
0~18kg Y
E8
045981
LEAMAN

11375-10321-B

# 1. 各部の名称

# 2. お子さまの適用条件

⚠警告 お子さまの体重が10kgを超えるまで、前向きで使用しないでください。

⚠警告 前部座席での後向き使用の際、運転のさまたげになる場合（サイドミラーが見えなくなる等）は、ご使用をおやめください。

| 体重 / 身長のめやす / 年齢のめやす | 7kg未満 / 65cmまで / 新生児～6ヶ月頃まで | 7kg～10kg未満 / 65cm～75cmまで / 6ヶ月頃～12ヶ月頃まで | 10kg～18kg以下 / 75cm～100cmまで / 12ヶ月頃～4才頃まで |
|---|---|---|---|
| 取付方向 | 後向き | | 前向き |
| 取付具 インナーパッド ※商品により、形状が異なります。 | | | |
| 取付具 肩パッド | | | |
| その他 | | ひとり座りができ、首がしっかりすわっていること。 | お子さまを座らせたとき、後頭部が背もたれの上から出ないこと。 |

⚠警告 新生児から6ヶ月頃まではお子さまの負担を考え、1時間以上連続して使用しないでください。

アドバイス 安全性がより高い後部座席への取り付けをおすすめします。
また、エアバッグが装備された助手席には取り付けできません。

# 3. 取り付けできない座席

⚠警告 車両シートベルトの種類や座席の形状などにより、取扱説明書どおりに固定できないときは、他の座席に取り付けてください。

- 3点式シートベルトで上下取り付け部が共に巻取り式の座席。
- パッシブシートベルト（座席に座るとドアの開閉によって、自動的に脱着されるタイプのシートベルト）のついた座席。
- 車両進行方向に対し、後向きおよび横向きの座席。（衝突の際にショックを吸収できません）
- 極端なバケットタイプなどの座席。（取り付けたチャイルドシートが安定しません）
- チャイルドシートを取り付けた際に、運転に支障を及ぼす車両座席、及び前部中央座席。（万一のとき乗員の安全が確保できません）
- その他、チャイルドシートを固定できない座席。

# 4. 取付可能な車両シートベルト

本装置は車両が3点式／巻取装置なし／巻取装置付座席ベルトを装着している場合に使用できます。

●車両には、各種のシートベルトが装着されています。それぞれの特徴も違い、取り付け方法も変わってきます。チャイルドシートを正しく安全に使用するために、お客さまの車両（シートベルト）に合った取り付け方法で装着してください。

●車両シートベルトの種類　（○：取り付け可能　×：取り付け不可）

| | 巻取装置有り | | | | | | | 巻取装置無し |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ELR付 | | ALR付 | | NLR付 | | パッシブ | |
| | 肩側 | 腰側 | 肩側 | 腰側 | 肩側 | 腰側 | | |
| 3点式 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ |

| | 特　徴 | 本装置の取り付け注意点 | 取付可能 |
|---|---|---|---|
| ELR・ALR付 3点式シートベルト（チャイルドシート固定機構付ベルト巻取装置） | 通常はELRベルトとして機能しますが、ベルトを全量引き出すとALR機能に切り替わり、戻す方向にベルトが自動的にしまるシートベルトです。また、ベルト全量戻したときにはELR機能に戻ります。 | チャイルドシートをロックオフレバーでしっかりと固定してから、シートベルトを全部引き出し、ALR機能に切り換えてください。 ⚠注意 取り付けの際は、装着車両の取扱説明書もお確かめください。 | ○ |
| ALR付 3点式シートベルト（自動ロック式ベルト巻取装置） | ベルトを引き出す途中で手を止めると自動的にベルトがロックされ、それ以上引き出せません。 | チャイルドシートを固定するのに必要なだけの長さを一気に引き出してから、チャイルドシートをロックオフレバーでしっかりと固定してください。 | ○ |
| ELR付 3点式シートベルト（緊急ロック式ベルト巻取装置） | 通常は、ベルトが自由に出入りし、衝撃（急ブレーキなど）を感知したときに、ベルトがその時点で伸びなくなりロックされます。 | 肩ベルトをロックオフレバーでしっかりと固定してください。 | ○ |
| NLR付 3点式シートベルト | ロック機構がなく、ベルトを全量引き出した状態で長さを調節します。 | 巻き取り装置から全量引き出し、本体の取り付けにあわせシートベルトの長さを調節し固定します。 | ○ |
| パッシブシートベルト | 座席に乗ってドアを閉めると自動的にシートベルトが装着され、ドアを開けると自動的にシートベルトが外れるタイプのシートベルト。 | チャイルドシートを固定することができません。 | × |
| その他のシートベルト | 表記載されていないものすべて。 | チャイルドシートを固定することができません。 | × |

⚠警告 2点式シートベルトには取付けできません

LEAMAN チャイルドシート　**保　証　書**

| 保証期間 | お買い上げ日より1年間（ただし保証規定による） | | |
|---|---|---|---|
| 商品名 | | シリアルNo. | （本体シールをご覧ください） |
| お買い上げ日　　年　　月　　日 | | 販売店 | 住所（〒　　　） |
| お客様 | ご住所（〒　　　） | | |
| | お名前 | | 店名 |
| | TEL | | TEL |

●お買い上げ後、商品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。　お買い上げの日から左記保証期間中に製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社お客様相談室、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### 保証規定

1. このチャイルドシートの保証期間はお買い上げ日より1年間です。
2. 保証期間内に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
3. 保証期間内であっても次のようなものは有料修理になります。
   - 落下等の衝撃による樹脂部品の破損。
   - シートカバー等、縫製部品の傷や破れ。
   - お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
   - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障及び損傷。
   - 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   - 本書のご提示がない場合。
   - 一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
   - 有料修理の場合に要する運賃等の諸経費。
4. 一度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
5. 衝突事故等、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

万一故障が生じました場合は保証書をご提示ください。本書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、当社お客様相談室、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。


**リーマン株式会社** 〒496-0911 愛知県愛西市西保町南川原68-1
お客様相談室 TEL.(0567)27-0173 受付時間 月曜日～金曜日（祝日・弊社指定休日は除きます）AM10:00～12:00 PM1:00～5:00


※製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら左記宛へご連絡ください。
※製品性能向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。

# 5. 必ずお読みください

## 緊急時には…

衝突などの緊急時には、あわてず速やかにお子さまを救出してください。

アドバイス プレスボタンを押しても、タングプレートがはずれない場合は鋭利な刃物でベルトを切ってください。

## ⚠警告 ＊記載内容を守らないと、生命の危険または、重大な傷害につながるおそれがあります。

チャイルドシートは取扱説明書どおりに固定してください。

保護者が各部分に触れて、やけどしないことを確認の上、お子さまを乗せてください。

お子さまを車内にひとりで放置することはおやめください。

車両シートベルトの種類や座席の形状などにより、取扱説明書どおりに固定できないときは、他の座席に取り付けてください。

エアバッグ装備の座席には使用しないでください。衝突時、エアバッグの作動により強い衝撃を受け危険です。

お子さまが、バックルのプレスボタンを押さないように注意してください。ときどきタングプレートがバックルからはずれていないことを確認してください。

腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように必ず腰ベルトを低く下げて着用させてください。

衝突事故や製品を落下させるなど一度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外観に破損がなくても絶対に使用しないでください。

チャイルドシートのバックルをはずしたままでのご使用は危険ですので絶対におやめください。

お子さまが乗っていない場合、チャイルドシートはトランクに収納しておくか、車両シートベルトでしっかりと固定しておいてください。

お子さまの不特定な行動により、ベルトが首に巻きつくおそれがあるため、必ず保護者が同乗し、使用してください。

運転中にチャイルドシートの操作（ベルト調節・角度調節などの操作）をしないでください。

チャイルドシートを助手席に取り付けたとき、チャイルドシートとシフトノブやサイドブレーキなどが干渉する場合があります。干渉する場合には助手席でのご使用をやめ、後部座席でご使用ください。

チャイルドシートを改造したり、カバー類・ウレタンなどは取りはずして使用しないでください。

後部座席に人が乗る場合の2ドア・3ドア車の助手席や、1BOX車やミニバンのセカンドシート乗降口側には、緊急時の脱出口確保のため、取り付けないでください。

新生児（生後1ヶ月未満）にお使いいただく場合は、運転者以外に同乗者が乗り、目をはなさないでください。
また、お子さまの負担を考え1時間以上連続して使用しないでください。

## ⚠注意 ＊記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。

お子様を乗せる際には、チャイルドシートの取り付け状態を再確認し、正しい状態で走行してください。
また、走行中や走行後も異常がないことを確認してください。
（確認は停車し、安全な状態で行ってください）

車両シートベルト及びチャイルドシートのベルトを鋭利なもので傷つけないようにご注意ください。

チャイルドシートにお子さまを乗せたまま車両への取り付け・取りはずしはおやめください。

チャイルドシートは車両以外でのご使用をおやめください。

お子さまがチャイルドシートの上で立ち上がったり、中腰になったりしないよう、注意してください。
また、お子さまの遊び道具にしないでください。

衝突の際、傷害を与える可能性のある荷物などはしっかり固定しておいてください。

チャイルドシートを取り付ける際は、取り付ける車両のマニュアルを併せてお読みください。

可動式シートまたは車両のドアに剛性部分（プラスチック部分等）が挟まれないようにチャイルドシートを取り付けてください。

##  アドバイス ＊より安全、快適にご使用していただく上で知っておいていただきたいこと。

後向き使用のときは運転席の後部座席へ取り付けると肩ベルトが邪魔になりません。（右ハンドルで助手席側からの乗せ降ろし時）
＊車道側からの乗せ降ろしは危険ですので、歩道側から行ってください。

車両シートの材質、形状により、キズや跡がつく場合がありますのでご注意ください。
チャイルドシートと車両シートが接する面にはタオルなどをあてて、ご使用ください。

当製品は、交通事故などの際に、お子さまが受ける衝撃を軽減するための年少用補助乗車装置ですが、必ずしもお子さまを無傷で守ることができるわけではありません。運転には、必ず細心の注意をはらい、事故が発生しないように心がけてください。

# 6. お手入れの仕方

### 洗濯方法

- 肩パッド・シートカバー・バックルカバー・インナーパッドカバー は、中性洗剤を使用して水またはぬるま湯で押し洗いしてください。
- 脱水はさけ、タオルなどで押し絞りし、風通しのよい日かげに干してください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。

### 日常のお手入れ方法

- 樹脂部は水または、から拭きしてください。
- 掃除機などで、ほこりやごみを取ってください。
- 飲み物など、しみの残りやすいものをこぼしたときは、乾かないうちに拭き取ってください。
- ガソリン・シンナーのご使用は、表面の生地や樹脂をいためますので、絶対におやめください。

## シートカバーの取りはずし方

※バックルを解除させてからインナーパッドを取り外してください。
（裏面 ❶お子さまの座らせ方 ❸「解除」参照）

＊ベルトガイドは、取り付けたままでシートカバーの穴を広げてはずしてください。

## シートカバーの取り付け方

⚠警告 専用カバー以外は使用しないでください。

⚠警告 カバー類は必ず取り付けて使用してください。

※バックルを解除させてからインナーパッドを取り付けてください。
（裏面 ❶お子さまの座らせ方 ❸「解除」参照）

Check
- ベルトガイドがすべてシートカバーからでていること。
- 肩ベルト及びアジャストベルトにねじれがないこと。
- 肩ベルトが肩ベルトハンガーにしっかり接続されていること。
- タングプレートの表側が、正面を向いていること。
- もう一度、取り付け手順を確認してください。

# 7. インナーパッドの使い方

年齢のめやす：新生児～6ヶ月頃

※商品により、形状が異なります。

# 操作方法

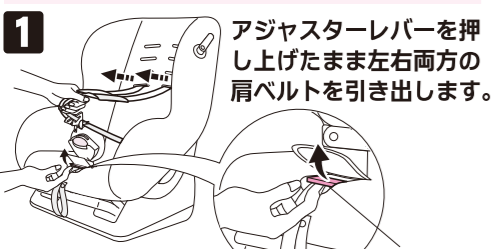
⚠警告　操作は、かならず停車中におこなってください。

## 1 お子さまの座らせ方

⚠警告　お子さまの着座のたびに、かならずアジャスト ベルトを引きお子さまを拘束してください。

⚠警告　バックル部分は異物が詰まったり飲み物がかかると ロックが確実にできなくなるなど故障の原因となります。

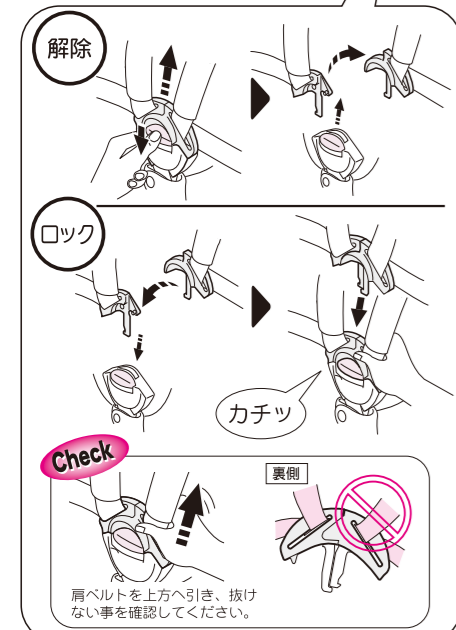
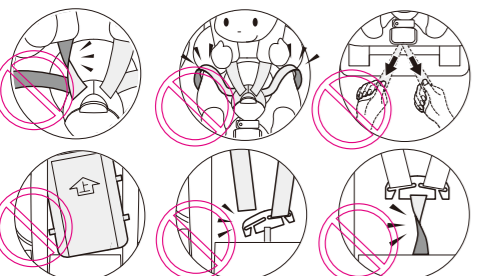
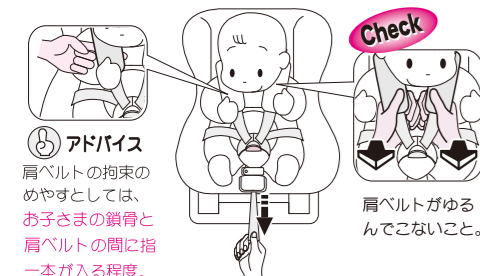
⚠警告　腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように必ず 腰ベルトを低く下げて着用してください。

**1** アジャスターレバーを押し上げたまま左右両方の肩ベルトを引き出します。

**2** お子さまを、チャイルドシートの座面及びインナーパッドにあわせて深く座らせ、肩ベルトに左右の腕を通します。

注）インナーパッドは7kg未満で使用

⚠警告　かさばる衣服を着せたまま、乗せないでください。

**3** バックルとタング プレートをロック します。

⚠警告　保護者が各部分に触れて、やけどをしないことを確認してください。

**4** アジャストベルトを引き、肩ベルト、腰ベルトのゆるみたるみを取ります。

お子さまの体重：10kg未満

身長のめやす：75cmまで

年齢のめやす：新生児～12ヶ月頃

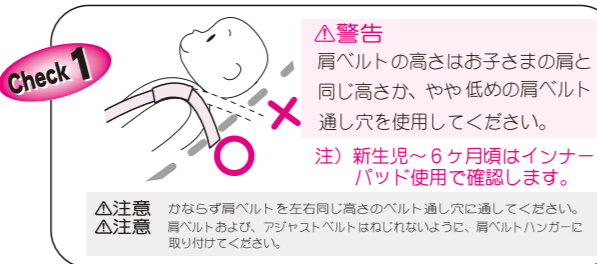
### 後向き取付け

Check 取付具

体重：7kg未満
身長：65cmまで

体重：7~10kg未満
身長：65~75cmまで

## 2 肩ベルト高さ調節

### お子さまを座らせ肩ベルトの高さを決めます

肩ベルトの高さが合っていれば **3** へお進みください

注）工場出荷時には肩ベルトの高さは最下位にセットしてあります。

### 肩ベルトの高さが合わなければ調節してください

アジャスタレバーを引き上げたまま、肩ベルトを手前に引けなくなるまで引き出します。（左図 **1** お子さまの座らせ方 **1** 参照。）

肩ベルトを抜き取ります

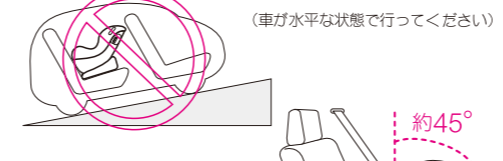
肩ベルトの高さを調節します

⚠警告　ベルトカバーはかならず取り付けてご使用ください。

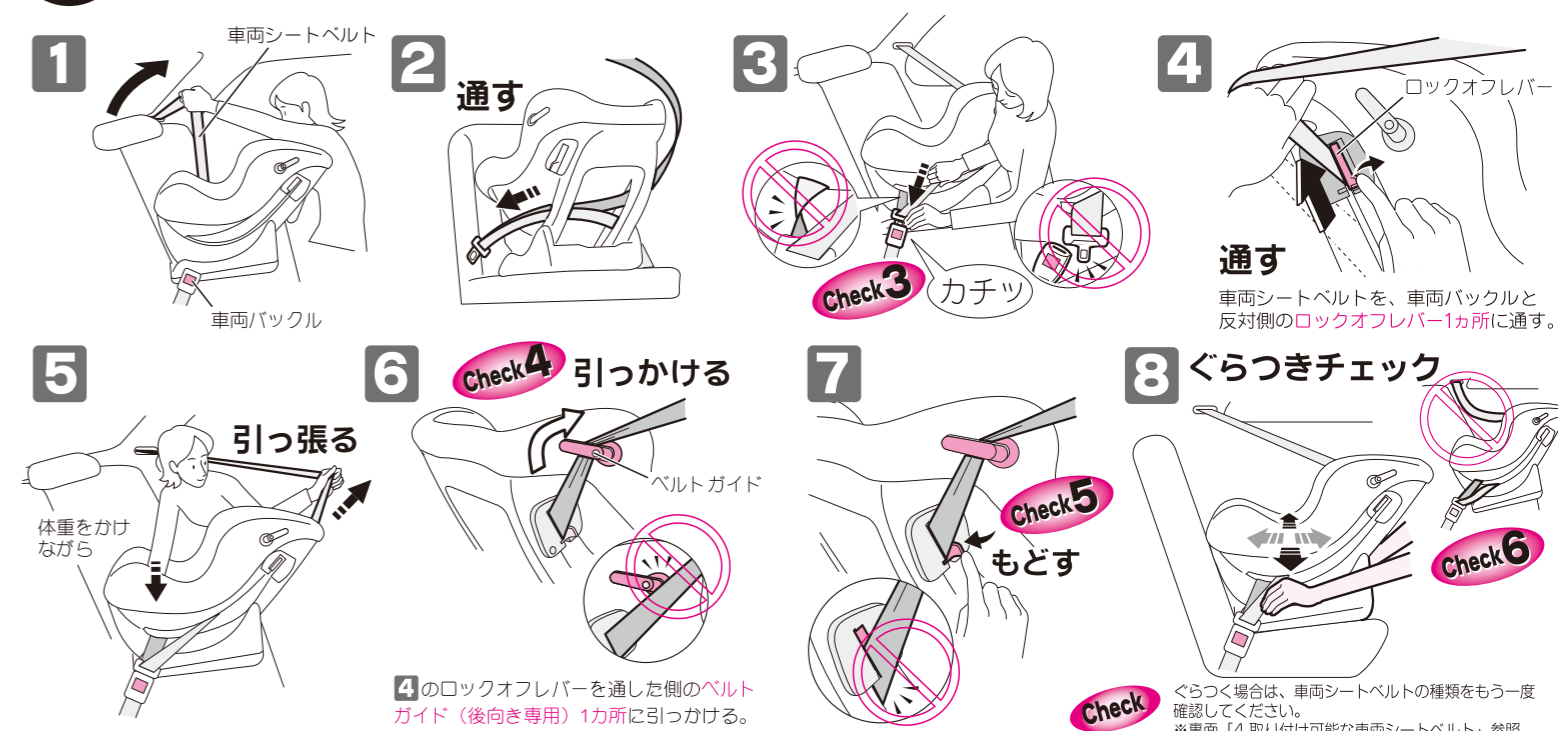
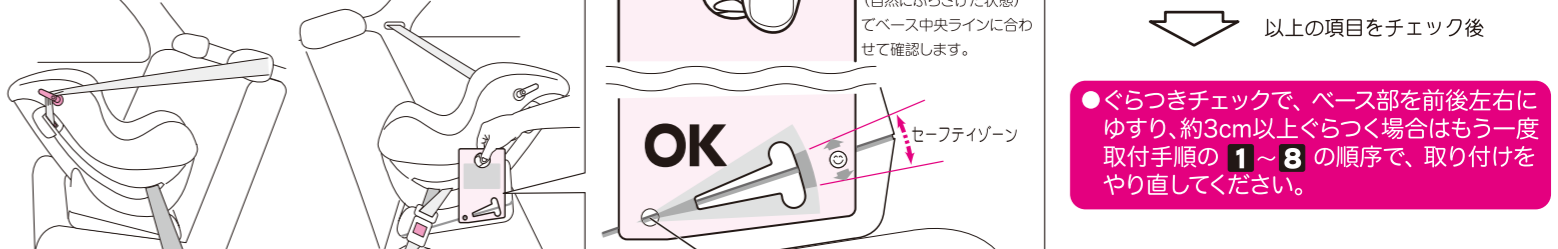
## 3 取付角度調節

### 車両シートに後向きで置きます

一番倒れた状態にします

背もたれを起こす

アドバイス

※セーフティーゾーンに入らないときはクッションなど本体の下に入れて調節してください。

## 4 後向き 取付手順

### 完成図

Check 1~7 はかならずおこなってください。

以上の項目をチェック後

●ぐらつきチェックで、ベース部を前後左右にゆすり、約3cm以上ぐらつく場合はもう一度取付手順の **1** ~ **8** の順序で、取り付けをやり直してください。

お子さまの体重：10~18kg以下

身長のめやす：75~100cmまで

年齢のめやす：12ヶ月頃～4才頃

### 前向き取付け

Check 取付具

⚠警告　お子さまの体重が10kgを超えるまでは、前向きで使用しないでください。

⚠警告　かならず幼児専用肩パッドを使用してください。

## 2 幼児専用肩パッドへの交換

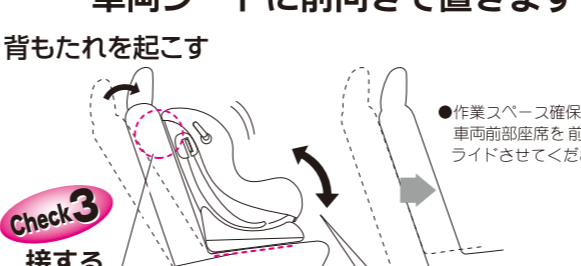
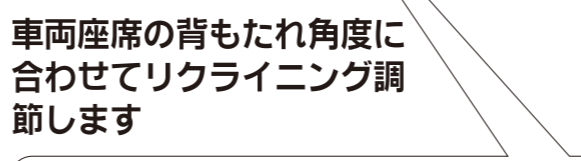
### お子さまを座らせ肩ベルトの高さを決めます

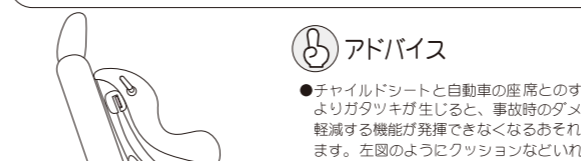
### 幼児専用肩パッドに肩ベルトを通します

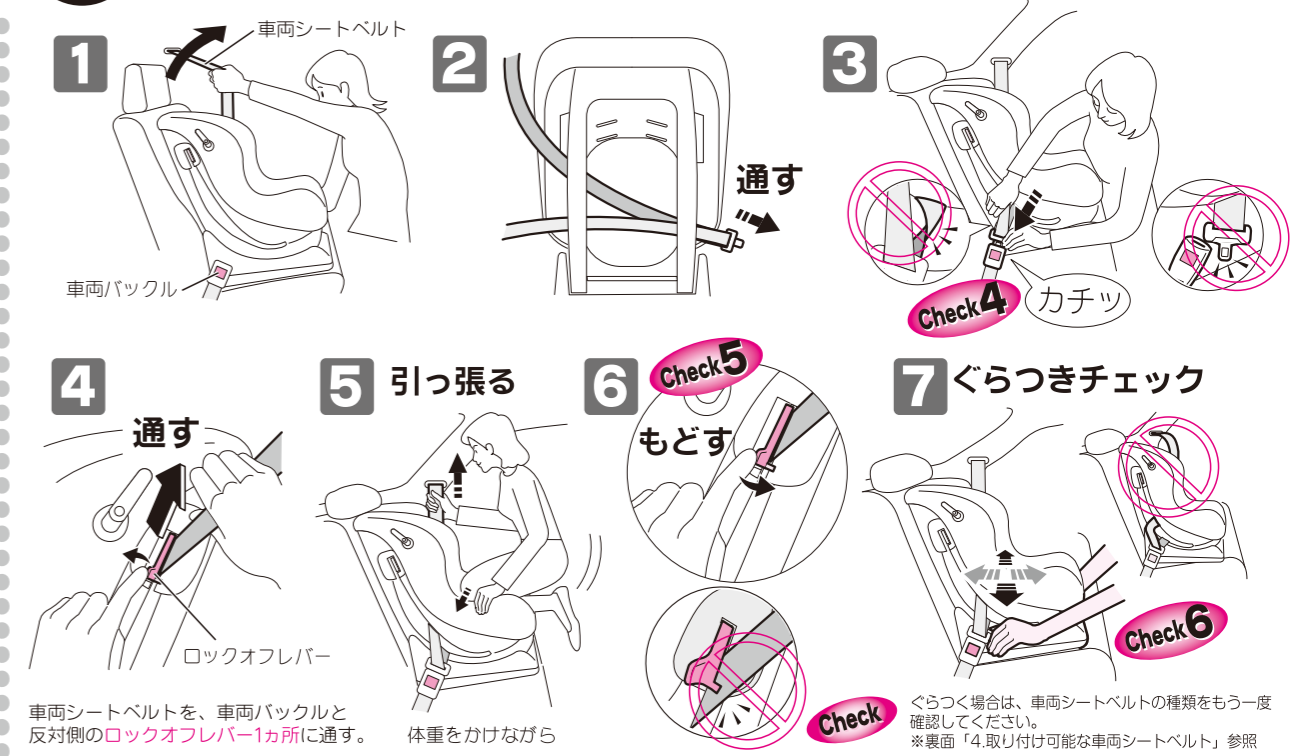
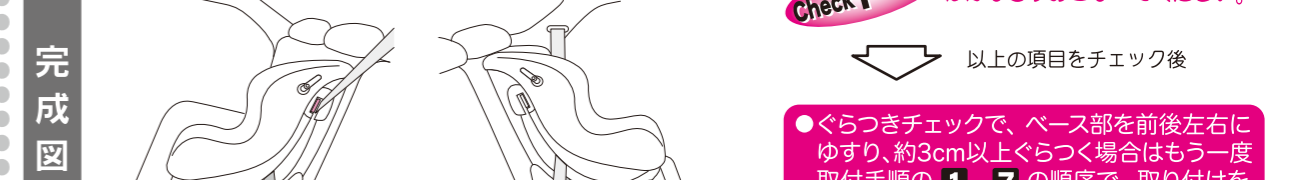
⚠警告　ベルトカバーはかならず取り付けてご使用ください。

## 3 取付角度調節

### 車両シートに前向きで置きます

背もたれを起こす

### 車両座席の背もたれ角度に合わせてリクライニング調節します

アドバイス

●チャイルドシートと自動車の座席とのすき間によりガタツキが生じると、事故時のダメージを軽減する機能が発揮できなくなるおそれがあります。左図のようにクッションなどいれてチャイルドシートを固定してください。

クッションなど

## 4 前向き 取付手順

### 完成図

Check 1~6 はかならずおこなってください。

以上の項目をチェック後

●ぐらつきチェックで、ベース部を前後左右にゆすり、約3cm以上ぐらつく場合はもう一度取付手順の **1** ~ **7** の順序で、取り付けをやり直してください。